

森とまちをつなぐ

こうべ森と木の プラットフォーム



地域の財産である森林を育み、活用し、次世代へ繋いでいく。
公民共創のプラットフォームがスタートします。

地域の森林を育む

地域の森林を育むため、森林所有者の皆様をサポートします。森林整備のメリットと負担について、これまでの事業例や木材活用の可能性についてもご提案します。お気軽にご相談ください。

関わり創出

森林に関わる機会を創出し、森林を育み、森林循環に貢献する担い手育成に取り組みます。新たな担い手となるプレイヤーも募集しています。

ストック・流通支援

市内の製材・加工事業者等の皆様と協力し、森林整備等で発生した針葉樹、広葉樹の丸太や一次製材品のストック・流通支援に取り組みます。森林と都市をつなぎ、情報が交差する場をつくります。

木材を活かす

公共建築物、市内建築物、家具等への地域産材の活用の促進、コーディネートを行います。また、森林の価値を高める取り組みを行います。地域の森林に貢献したい木材の使い手の皆様、お待ちしております。

神戸市は、大都市である一方で森林区域が市域の40%を占めています。森林の大部分は広葉樹林等で、人工林は6%です。

森林の機能を維持するには、植樹～保育～伐採と人との関わりは終わることはありません。また、これまで育てることが中心となり、木材活用にはほとんど関心が向けられてきませんでした。ですが、森林を適切に維持していくためには、保全の視点での維持管理だけではなく木材活用を含んだサイクルが重要です。

また、気候変動危機・脱炭素化、SDGs、サーキュラーエコノミーの観点から森林への関心も高まっており、森林と社会の関わりは多様になっています。

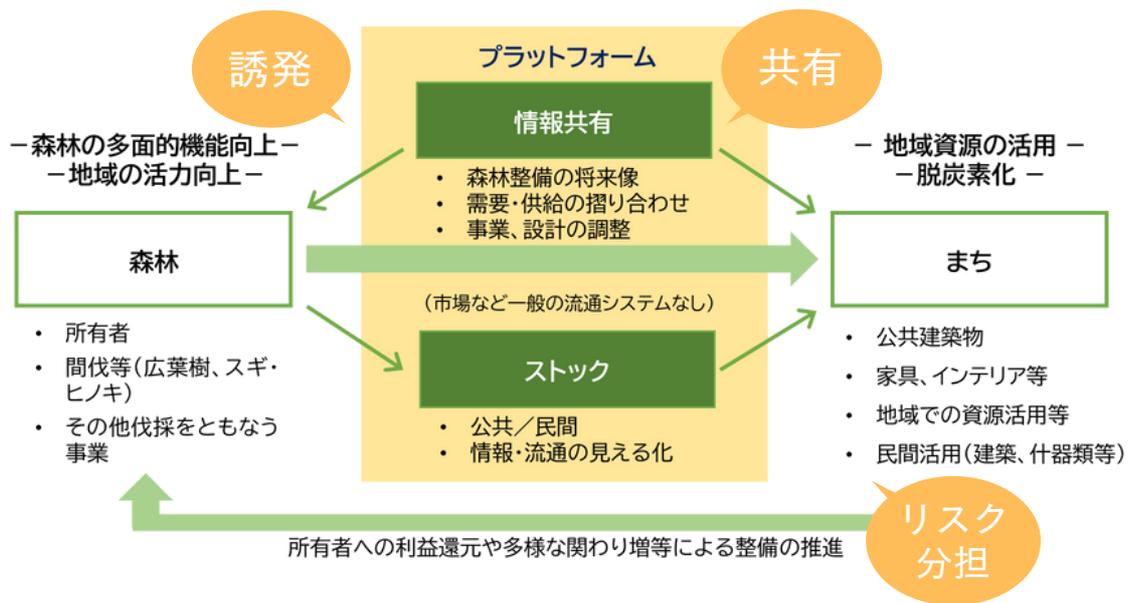
そこで、公民共創により、地域の財産である森林を育み、活用し、次世代へ繋いでいく、森林循環の仕組みを構築することを目指し、プラットフォームを立ち上げることとなりました。

趣旨にご賛同いただける、森林整備や木材活用等に関わる担い手の方々にご参加いただけると幸いです。

1st テーマ 森林とまちをつなぐ。森林を地域で活かす。

まずは、3つの取組からスタート。

- ①神戸市の森林整備・伐採木等に関する情報を共有
- ②木材活用に関するリスクをステークホルダーで分散する仕組みを検討
- ③森林や木材活用に関わる新たな公民の活動を誘発



申し込み・問い合わせ HPから詳細資料をご確認いただき、所定の様式をダウンロードし、ご記入の上、事務局までご提出ください。



申し込み等について▶こうべ森と木のプラットフォーム事務局*

URL : <http://www.hyogoforest.or.jp/platform/index.html>

(ひょうご森林林業協同組合連合会内)

*プラットフォーム事務局は、(公財)ひょうご環境創造協会、(株)地域計画建築研究所(アルバック)と共同運営をしています

Mail: Kobemori-platform@hyogoforest.or.jp TEL : 078-599-7461

趣旨等について▶神戸市建設局防災課六甲保全担当

Mail: mt_rokko@office.city.kobe.lg.jp

プラットフォームHP

